



「ありがとう」がうれしい

感謝
りん

第43期 上半期報告書 | 2012年1月21日～2012年7月20日

証券コード: 9900



■株主の皆様へ



平素は格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。

第43期上半期決算のご報告にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

欧州の財政・金融不安が循環的に世界的な暗雲となる中で中国経済の停滞と歴史的な円高水準が続いており、今後の企業業績の見通しは予断を許さない状況ですが、当社の上半期決算におきましては、当初計画を上回る結果を残すことができました。これもひとえに株主の皆様のご支援の賜と深く感謝申し上げます。

本紙面にて当社の改革への取り組みをご紹介させていただきますので、ご高覧戴ければ幸甚に存じます。先行き不透明な為替市況や市況商品の高騰等から通期予想は据え置きとさせて戴きましたが、当社では上半期の結果に満足することなく、引き続き企業価値の向上と中期経営計画達成に鋭意努力を重ねて参ります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

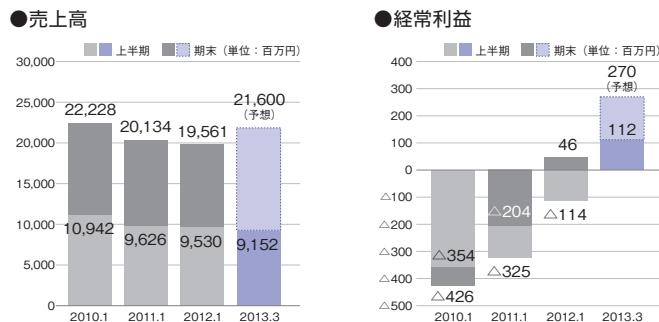
2012年10月

代表取締役社長 鎌田 敏行

企業価値向上と中期経

競争が激しい外食産業の環境の中で、当上半期の業績についてはどのように評価をされていますか。

連結で営業利益、経常利益、四半期純利益の全てにおいて、黒字化を達成致しました。これは12年ぶりのこととなります。本年度は「No.1 Noodle Restaurant Company」をグループビジョンとして掲げ、①グループ経営の強化 ②科学的経営の推進 ③人事制度の見直しなどにグループ全体でスピード感を持って取り組んで参りました。その結果当社の主力業態である和食麵処「サガミ」の既存店売上高は前年同期比で1.1%の伸びとなり、更には不採算店閉鎖効果に加えて経費削減策が予想以上のスピードで進んだ結果、数値が改善したのですが、何と申しましても株主の皆様のご支援、お客様のご支持を頂戴できたからに他ならず、改めて感謝申し上げる次第です。



(注) 当社は、決算期を1月20日から3月31日に変更しております。このため、決算期変更

営計画達成に鋭意努力を重ねて参ります。

今期からスタートした中期経営計画での、これまでの主な取り組みについてお聞かせください。

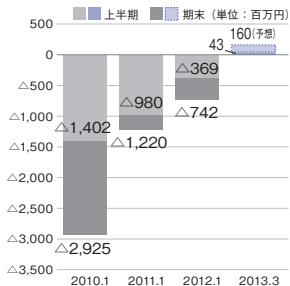
中期経営計画達成の為に、本年度の取り組みを「見える化」したものがKPI（重要業績評価指標）です。売上利益率やFLR（食材費、人件費、賃料）比率など73項目あり、各部署、各担当者の責任を明確に致しました。例えば「店舗アンケート結果で再来店率〇〇%」など、定性的な項目でありながら具体的に定量化した項目があり、これを達成するために各ストアマネージャー（店長）は「チェーン店の良さと個人店の良さの組み合わせ」を合言葉に店舗毎に特徴のある看板商品やサービスを策定してご好評を戴いております。昨年度のFLR比率削減推進方針に加えて今年度はFLRXとしてFLR以外のコスト削減にも注力しております。その他にも、上半期も下半期も安定して利益を計上できるように来年度から決算期間を4月

～3月に変更したり、各職場でのQCサークル導入で意識改革を進めたり、高速道路（東名高速道路上り新城パーキングエリア）に出店するなど、今までにない取り組みにも力を入れております。

研修制度の拡充を掲げると共に従業員の意識改革に全力で取り組んできました。成果は表れてきていますか。

本年度は教育費に会社創業以来の多額の予算を投入しています。主な研修内容には、管理職に向けた経営学、ストアマネージャー（店長）に向けた店舗営業と数値管理、加えてサガミの国際化に向けた海外研修などがあります。特に海外研修においては上半期で30名、下半期で70名の合計100名に上海盛賀美で実地研修を行っており、実際に研修を受けて帰国した社員間では、中国語だけでな

●四半期（当期）純利益



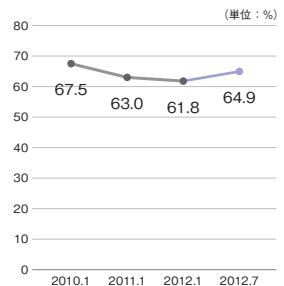
●1株当たり四半期（当期）純利益



●純資産・総資産



●自己資本比率



の経過期間となる平成25年3月期は14ヶ月11日間の変則決算となります。



く英語も含め語学に対する学習意識が高まり、新たな提案や海外雄飛を夢見る意見など大いに手応えを感じております。

執行役員制度を新たに導入されました。その狙いは。

業績の向上に伴って会社が成長を始めると、それだけの経営層が必要となります。グループマネージャー（部長）職15名の中から毎年5名ずつが順次執行役員として取締役会、経営会議に出席すると同時に、取締役会に上程する事業案の事前審査なども担当してもらいます。1年の任期後はグループマネージャー（部長）職に戻る特異な制度ですが、当社の社則にある「我々はみんなが経営者です」の具現化も含め、経営者の育成を重点課題と捉えて導入を決めました。

今後の成長戦略の中で、新たな集客アップや商品開発でのアイデアはありますか。

根幹はフードサービスの基本であるQSC（品質・サービス・清潔）の更なる強化で、QCサークルがこれを支える大きな力となっております。加えてメニュー開発にも注力致しました。今回、高齢者向けに「やわらか食」のメニューを取り入れました。このやわらか食である「銀扇御膳」（税込1,050円）は広島県立総合技術研究所食品工業技術センターの特許技術を用いて、咀嚼力の弱まったご高齢者でも簡単にかみ砕けるほど柔らかく、そして食べやすいメニューであり、外食から足が遠のいたご高齢者並びにご家族の方に大変好評を戴いております。現代は外食に家族団らんの場合を求める傾向にあるとも言われており、このようなメニュー導入がこうした場面に一役買っているものと思います。また、夏季限定商品ではありますが、「冷やしみそ煮込」をメニュー化致しました。日本一の販売量を誇る「みそ煮込」をテーマに社内公募を実施して、65件の中から選考し、更に商品の試食と調整を繰り返し、サガミが自信を持って提供できる商品に仕上がりました。このようにお客様のニーズに合ったメニュー開発をすることで、新規顧客の創造に取り組んで参ります。

中国・上海では当上半期に新規出店がありました。海外出店は今後も更に加速させる計画ですか。

わが社は中国上海に6店舗を直営で営業しており、業績は好調に推移しております。今後は店舗展開を加速化するために、直営と並行してFC（フランチャイズ方式）を導入し、スピード感を持って多店舗展開をして行く計画です。このFCパッケージのモデル店舗は1月20日に名古屋市中区にオープンした「盛賀美 SAGAMI」で、ここで実験を繰り返して精度を高めて参ります。今後は中国以外では東南アジアへの海外展開にも取り組み、「No.1 Noodle Restaurant Company」達成の足掛かりにしたいと考えております。国内でも出店を続けますが、上記の取り組みを通して将来的には海外の店舗数が国内の店舗数を上回ることを想定しております。

株主様は引き続きサガミチェーンの成長に期待を寄せています。最後に、株主の皆様へメッセージをお願いします。

平素は格別のお引き立て、誠にありがとうございます。本年度は「意識」「制度」「組織」の改革を更に深化させ、スピード感を持って進めた結果、当上半期

においては計画を上回る実績を残すことができました。下半期もお客様起点の心構えを忘れずに愚直に業務に励み、V字回復を目指して参ります。長らくの無配当でご迷惑をおかけしておりますが、今後とも変わらぬご愛顧のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

Information 1

決算期の変更に関するお知らせ

当社は2012年4月19日開催の第42期定時株主総会において、定款一部変更の件を決議し、決算期を変更いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 決算期変更の内容

変更前：毎年1月20日

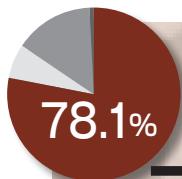
変更後：毎年3月31日

※決算期の変更に伴い、第43期は2012年1月21日から2013年3月31日までの14ヶ月11日間の決算期間となる予定です。

2. 変更の理由

当社グループが属する外食業界における季節変動およびマーケット環境の変化等に伴い、利益面における上半期・下半期の偏重が拡大していることを踏まえ、会計期間を変更し、偏重を是正することで投資家の皆様に当社の決算状況をよりご理解いただけるよう、決算期を変更するものであります。

部門別外食事業の状況



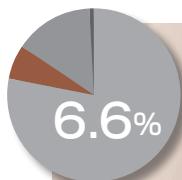
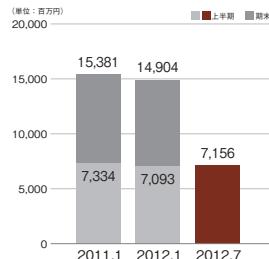
和食麺類部門

7,156百万円 前年同期比 0.9%増

和食麺類部門では、全店販促企画として「名古屋コーナンフェア」「天然活じめ あなごフェア」「夏の大感謝祭」、愛知・三重・岐阜・奈良・静岡で「こだわりCM」を実施しました。

これにより、既存店売上高は、前年同期比0.9%増となりました。

■対象店舗

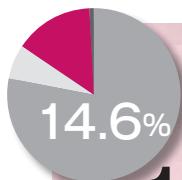
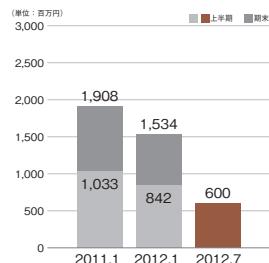


どんどん庵部門

600百万円 前年同期比 28.8%減

どんどん庵部門では、「どんどん祭り」2回、「カレーうどんフェア」「体にやさしい味わいフェア」「こく旨豚つけ麺フェア」を実施し、店舗関係では不採算店を11店舗閉鎖いたしました。

■対象店舗

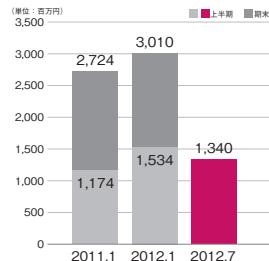


その他の部門

1,340百万円 前年同期比 12.7%減

店舗関係では業態転換として「丸源ラーメン河内天美店」「あいそ家平子橋店」、新業態である和風ビュッフェの「もんべとくわ」、また中国上海に「盛賀美 延安西路店」、フランチャイジーとして「かつや愛知日進店」、新城パーキングエリアに「陣屋サガミ」を新規出店いたしました。

■対象店舗



連結財務諸表(要約)

(注) 当社は、決算期を1月20日から3月31日に変更しております。このため、決算期変更の経過期間となる平成25年3月期は14ヶ月11日間の変則決算となります。

■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当上半期 2012年7月20日現在	前期 2012年1月20日現在
資産の部		
流動資産	3,037	3,595
固定資産	11,331	11,482
有形固定資産	8,322	8,291
無形固定資産	140	152
投資その他の資産	2,867	3,039
1 資産合計	14,368	15,078
負債の部		
流動負債	3,237	3,171
2 固定負債	1,784	2,581
負債合計	5,021	5,753
純資産の部		
株主資本	9,554	9,512
資本金	6,303	6,303
資本剰余金	3,405	7,256
利益剰余金	413	△3,481
自己株式	△568	△567
その他の包括利益累計額	△223	△187
少数株主持分	14	—
純資産合計	9,346	9,324
負債・純資産合計	14,368	15,078

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当上半期 2012年1月21日から 2012年7月20日まで	前上半期 2011年1月21日から 2011年7月20日まで
売上高	9,152	9,530
売上原価	2,828	2,975
売上総利益	6,323	6,555
販売費及び一般管理費	6,226	6,671
営業利益又は営業損失(△)	97	△115
営業外収益	44	29
営業外費用	28	28
経常利益又は経常損失(△)	112	△114
特別利益	4	15
3 特別損失	40	226
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	76	△325
法人税、住民税及び事業税	40	45
法人税等調整額	△7	△1
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	43	△368
少数株主利益	—	0
4 四半期純利益又は四半期純損失(△)	43	△369

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当上半期 2012年1月21日から 2012年7月20日まで	前上半期 2011年1月21日から 2011年7月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△195	△98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△185	79
財務活動によるキャッシュ・フロー	△292	△214
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	8
現金及び現金同等物の減少額	△667	△225
現金及び現金同等物の期首残高	3,017	2,614
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,350	2,389

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

① 財務のポイント

1 資産合計：総資産は、14,368百万円と前連結会計年度末比710百万円の減少となりました。これは主に流動資産558百万円の減少によるものです。

2 固定負債：固定負債は1,784百万円と前連結会計年度末比797百万円の減少となりました。これは主に長期借入金750百万円の減少によるものです。

3 特別損失：特別損失は40百万円となりました。これは主に固定資産除却損18百万円及び減損損失8百万円の計上によるものです。

4 四半期純利益：四半期純利益は43百万円となりました。これは主に営業利益の計上によるものです。

高速道路にサガミグループ初出店！

当社では、7月13日に東名高速道路 新城PA（上り線）に『陣屋サガミ』をオープン致しました。サガミグループとして初めての高速道路出店です。「サガミ」の強みであるそば・きしめんを中心に、ここでしか味わえない「特選十割そば」「稲荷きしめん」「三河鶏親子丼」などをご提供致しました。店舗は、天正3年5月に三河国長篠城（現愛知県新城市長篠）をめぐり、織田信長・徳川家康連合軍3万8,000と武田勝頼軍1万5,000との間で勃発した戦い、信長の火縄銃3段撃ちで有名な『長篠の合戦』をモチーフとしており、飾格子と木目で織り成す和モダンな空間と合戦の記憶を融合させたデザインとなっております。店内では戦国グッズの販売も致しております。

日本の大動脈である東名高速道路に出店すること



で、関東方面での認知度アップにも寄与するものと考えております。今後、新城PAを足掛かりに都心・副都心へのビルインや特殊立地での出店を計画しております。



災害時に被災地付近の「新城PA」を含むサガミチェーン系列店は、被災者の方々に無料で店舗の食材がなくなるまで、お食事のご提供を行います。

帰宅困難者支援

当社ではCSRの観点から埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市、愛知県と「災害時における帰宅困難者支援に関する協定」を締結しました（平成24年7月20日現在）。協定に基づく支援内容は地震等の大規模災害時に交通途絶した場合、徒歩帰宅者に以下のサービスを提供する内容となっております。具体的な内容は①水道水やトイレの提供 ②道路等の情報の提供 ③休憩場所の提供 を営業時間内且つ可能な範囲で実施させて戴き

ます。当社では店舗を「社会インフラ」と位置付け、日頃からお世話になっている地域の皆様のお役に立ちたいと考えております。



*CSRとはCorporate Social Responsibilityの略で企業の社会的責任を意味します。



(2012年7月20日現在)

■会社概要

商号	株式会社サガミチェーン
設立年月日	1970年(昭和45年)3月4日
資本金	6,303,521,149円
従業員数	660名
本社	名古屋市守山区森孝一丁目1709番地
店舗数	212店舗
グループ企業	株式会社ディー・ディー・エー 株式会社サガミサービス 株式会社エー・エス・サガミ 上海盛賀美餐飲有限公司

■役員

代表取締役社長	鎌田敏行
常務取締役	伊藤修二
常務取締役	伊垣政利
取締役	長屋昇
取締役	大西尚真
取締役	千住憲夫
常勤監査役	鹿嶋敏治
常勤監査役	藤井博規
監査役	井口浩治

- (注) 1. 取締役 千住憲夫氏は、「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役 藤井博規および井口浩治の両氏は、「会社法」第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

■株式情報

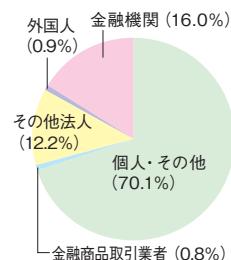
- 発行可能株式総数 74,630,000株
- 発行済株式総数 24,972,784株
- 株主数 13,543名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
昭和産業株式会社	999	4.0
北村昌夫	795	3.2
岩月康之	764	3.1
株式会社愛知銀行	749	3.0
サガミ共栄会	511	2.0
栗本美子	460	1.8
第一生命保険株式会社	399	1.6
大嶋つき子	375	1.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	310	1.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	299	1.2

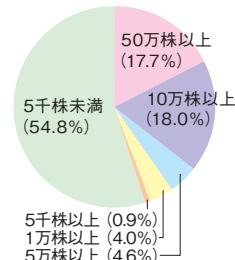
(注) 持株比率は自己株式(590千株)を控除して算出しております。

5. 株式分布状況

①所有者別分布



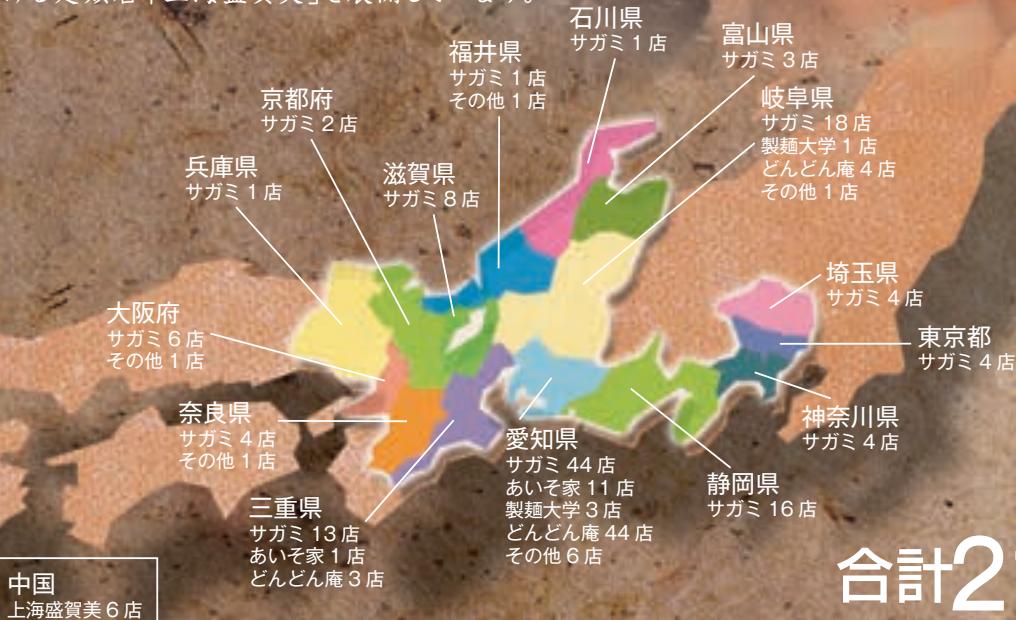
②所有株式数別分布



店舗ネットワーク

(2012年7月20日現在)

当社グループは、和食・麺処の「サガミ」のほか、セルフサービス方式の「どんどん庵」、麺類店の「あいそ家」、「製麺大学」、日本料理の「さがみ庭」、太きしめんの「盛賀美」、高速道路の「陣屋サガミ」、和食ビュッフェの「もんぺとくわ」、中国における麺類店「上海盛賀美」を展開しています。



合計212店舗

Information 2

「やわらか食」メニュー登場

当社では、和食麺処『サガミ』にて新たな取り組みとしてシルバー世代向けやわらか食「銀扇御膳」の提供を開始いたしました。

「銀扇御膳」は、咀嚼力の弱まったご高齢のお客様にもご利用戴ける食べやすさを追求した商品で、一部特許技術「凍結含浸法」を用いております。凍結含浸法とは、2002年に広島県立総合技術研究所食品工業技術センターによって発明され特許化されている新技術です。

料理や食材の見た目と栄養を損なうことなく、食べやすさを最大限追求しておりますので、咀嚼力の弱まったご高齢のお客様にも、ご家族やご友人とのお食事をより一層お楽しみ戴けます。



やわらか食新メニュー
「銀扇御膳」



和食の原点とも言えるそば、うどんのおいしさを中心にして独自のチェーン展開を行ってきた「サガミ」。より気軽に、楽しく「和」のおいしさを味わっていただくため私たちが選んだのは、全店直営というスタイル。それは経営思想はもちろん、私たちが目指す最大限のおもてなしを、店舗運営の隅々にまで行き届かせるためのもの。もちろんそこに確立されているのは、店舗のデザインに始まり、接客スタイル、メニュー構成、営業時間にいたるまで、すべてはおお客様の声に応え、より喜ばれるために築き上げてきた有形、無形の「サガミ」らしさの集積です。



どんどん庵

51店舗



セルフ式の麺類店を展開中。メニューは「うどん」「きしめん」「そば」「丼」を中心に「天ぷら」など。また、あんかけスパゲティの店舗も展開しております。

あいそ家

12店舗



カジュアルなお店がコンセプト。毎日でも来店していただけるお店、家庭の食卓と同じ感覚で利用してもらえるお店・・・そんな身近なお店をイメージしています。

さがみ庭

1店舗



嵯峨野の美味を味わう。ゆったりと、たゆとう時空間の中で味わう「和の食」。大切な方のおもてなし、お仲間同士の会食に。

製麺大学

4店舗



当社の麺に対するこだわりを、よりお客様に身近に感じていただくために、粉の配合から、熟成・製麺にいたるすべての工程を店内で行う、大型セルフうどん店です。

上海盛賀美

6店舗



世界においても、味にこだわり続けます。上海のお客様に本格的な「日本のうどん」を食べっていただきたい。そんな願いを込めて提供しております。

■株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで ※事業年度の変更に伴い、定時株主総会、配当金受領株主確定日、基準日が変更になっております。	公告方法	電子公告 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
定時株主総会	毎年6月下旬	上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
配当金受領株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 (本年度は7月20日)	インターネット ホームページ	http://www.sagami.co.jp/
基準日	定時株主総会関係 毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。		
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) ○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) インターネットホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/		

■決算期の変更に関するお知らせ

当社は平成24年4月19日開催の定時株主総会において、事業年度を1月21日から翌年1月20日までとしていたものから、4月1日から翌年3月31日までと変更いたしました。これに伴う経過措置といたしまして、第43期の事業年度は平成24年1月21日から平成25年3月31日までの14ヶ月11日間の決算期間となる予定です。

■株主優待のご案内

当社株式を1,000株以上保有されている株主の皆様方に、年間一律3万円分(消費税を含む)の株主優待食事券(1万5千円を年2回)を贈呈しています。これは、株主の皆様にも、当社のこだわりの味を実際に味わっていただくことが目的です。1回の利用額に制限がなく、「サガミ」「あいそ家」「さがみ庭」「どんどん庵」「製麺大学」「もんぺとくわ」「盛賀美」「陣屋サガミ」全店でご利用いただけます。



《 権利確定日: 毎年3月31日、9月30日
(ただし、本年度は7月20日)
発送予定: 毎年6月下旬、12月中旬
(ただし、本年度は10月中旬) 》

株式会社サガミチェーン

〒463-8535 名古屋市守山区森孝一丁目1709番地 電話 (052) 771-2126

